



メガハイパービーム®の製造シリーズ拡大

～フルラインナップで大型構造物・社会インフラ整備の効率化に貢献～

日本製鉄株式会社

2022年07月26日

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）は、2020年4月に圧延H形鋼としては世界最大のウェブ高さ1200mm・フランジ幅500mmの断面を持つメガハイパービーム®を販売開始し、これまで大型物流施設や工場、超高層ビル案件などを中心に採用いただいておりますが、このたび、ウェブ高さ800mm～1050mm・フランジ幅450mm～500mmのサイズを新たにラインナップに追加しました。これによりメガハイパービーム®の製造シリーズが18シリーズから30シリーズへ拡大し、フルラインナップとなりました。

今回のメガハイパービーム®の製造シリーズ拡大により、建築物の大型化に伴う鉄骨の大断面化、深刻化する人手不足を背景とした更なる工期の短縮化のニーズに最大限にお応えできるとともに、荷重が大きくかかる箇所でも梁の長さ・高さを変えずに設計が可能になるなど、需要の高まる大型物流倉庫やデータセンターなどでの更なる採用拡大が期待されます。また、メガハイパービーム®は、今回ラインナップに追加したシリーズを含め、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）が認証するエコリーフ環境ラベルについても取得済となっています。



【写真】左から

- ・ハイパービーム[®]（既存シリーズ）ウェブ高さ800mm×フランジ300mm
- ・メガハイパービーム[®]（今回追加シリーズ）ウェブ高さ800mm×フランジ500mm
- ・メガハイパービーム[®]（既存シリーズ）ウェブ高さ1200mm×フランジ幅500mm

日本製鉄は、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)にも合致した活動（「住み続けられるまちづくりを」）を通じて、これからも社会の発展に貢献していきます。